

専門家の知識と 当事者の経験から 吃音を知る・学ぶ。

# 定費のつどい



10:30-12:00 / 13:30-16:30

会場:いせ市民活動センター (JR伊勢市駅 徒歩5分/近鉄字治山田駅 徒歩10分) (午前)会議室A (午後) 多目的ホール

## 参加無料

10:30-12:00

講演

吃音のある子どもの

理解と対応方法

講師:言語聴覚士横井秀明 (なるみ吃音相談室)

-14:10-15:20

講演

吃音のある人のQOL

吃音のある人が

よりよく生きるためのヒント

講師:村瀬 忍 (岐阜大学教授)

15:30-16:30

吃音相談会

三重言友会 (吃音の当事者団体)

主催 三重言友会・NPO法人 全国言友会連絡協議会

会

後接 三重県、三重県教育委員会、伊勢市、伊勢市教育委員会、玉城町教育委員会 三重県言語聴覚士会、日本吃音・流暢性障害学会

## 伊勢 吃音のつどい

### プログラム

10:30-12:00

講演「吃音のある子どもの理解と対応方法」



講師:言語聴覚士 横井秀明 (なるみ吃音相談室)

略歴:関西学院大学大学院法学研究科博 士前期課程修了。政府系金融機関勤務後、 日本福祉大学中央福祉専門学校言語聴覚 士科卒業。鵜飼リハビリテーション病院 を経て、現職。

#### 13:30-14:10 三重言友会の紹介・体験発表

吃音のある人の自助団体である「三重言友会」に ついて紹介しながら、会員が学校や職場での吃音に 関する経験を語ります。

14:10-15:20

講演「吃音のある人のQOL 吃音のある人がよりよく生きるためのヒント」

講師:村瀬 忍

(岐阜大学教授)

略歴:米国シラキュース大学言語病理学 科修了。筑波大学大学院心身障害学研究 科修了。岐阜大学大学院医学系研究科医 科学専攻修了。平成23年より岐阜大学教 育学部教授。博士(医学)。



### 参加方法

https://www.kokuchpro.com/event/isetsudoi/

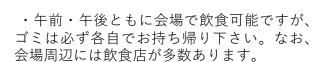
事前に受け付けた質問に対して、講師(横井先生・村

瀬先生)と吃音の当事者(三重言友会)がお答えします。

から事前にお申し込み下さい。

#### お願い

15:30-16:30 吃音相談会



- ・会場の駐車場の数が限られていますので、 出来るだけ公共交通機関を利用してお越し下 さい。
- ・お問い合せは、info@zengenren.orgまでお 願いします(担当:田中)。

言友会は、吃音のある人のセルフヘルプ グループ(自助団体・当事者団体)として、 1966年に発足しました。個々の吃音体験 を分かち合う「例会」を中心として、会報 の発行や吃音に対する理解を深めるための イベント開催などの取り組みを通して、会 員それぞれが「**吃音があっても豊かに生き る** トめの方法を見つけるべく、現在では 全国30カ所以上で活動しています。

三重言友会は、三重県で活動している言 友会で、1987年に発足しました。月1回の 例会では、吃音体験の共有とともに、吃音 のある人が苦手とすることが多い朗読や電 話、面接の練習のほか、3分間スピーチな どを実施しています。

これまで北勢を中心に活動してきました が、今回、南勢地域にも活動拠点を築くべ く、この「伊勢・吃音のつどい」を企画し ました。「**吃音があっても豊かに生きる**| ことのできる選択肢を多くの人に広げるた めに、是非ご参加ください。





## 吃音(きつおん)とは

吃音は、「スムーズに話せないこと」 で、かつては「どもり」とも呼ばれてい ました。しかし、吃音によって引き起こ される問題は「スムーズに話せないこ と | そのものだけではなく、**吃ることを** 恐れるあまり、話すことに消極的になっ てしまい、場合によっては深刻な社会不 **適応に発展していく**ことだされています。 そのため、表面的な症状の重さと、心理 的な悩みの深さは必ずしも一致しません。 だからこそ、**周囲の理解が必要**とされて いるのです。